

使用評価マニュアル: 北九州市建築物総合環境性能評価制度マニュアルVer1.0

使用評価ソフト: CASBEE北九州_2010(v1.0)

1 建物概要	
建物名称	新日鐵東田寮(期)
BEE	1
BEEランク	B+

2 重点項目への取組み度			
重点項目	得点 / 満点	取組み度	評価
1 循環型社会への貢献	3.1 / 5		ふつう
2 地球温暖化対策の推進	2.7 / 5		がんばろう
3 豊かな自然環境の確保	2.7 / 5		がんばろう
4 高齢社会への対応	3.0 / 5		ふつう
対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)		評価 凡例 よい 4点以上	がんばろう 3点未満

3 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア	
使用CASBEE評価マニュアル:	CASBEE-新築(簡易版) 2010年版
使用CASBEE評価ソフト:	CASBEE-Ncb_2010(v.1.4)
1 循環型社会への貢献 スコア平均 3.1	
リサイクルに関する配慮 LR2/ 2 非再生性資源の使用量削減 スコア 3.4	長寿命化に関する配慮 Q2/ 2.2 部品・部材の耐用年数 スコア 3.2 Q2/ 3 対応性・更新性 スコア 2.6
設備の排水用塩ビ配管等にリサイクル材を使用する。	品確法に基づく設備の維持管理等級は等級2としている。また、空調換気ダクトおよび排水管、給水管に耐用年数の高い部材を使用している。
2 地球温暖化対策の推進 スコア平均 2.7	
省エネ・省資源に関する配慮 LR3/ 1 地球温暖化への配慮 スコア 4.4	節水に関する配慮 LR2/ 1.1 節水 スコア 1
共用部の居室の換気設備に全熱交換器を採用、給湯設備に潜熱回収型給湯器を全面採用し、基準建物と比較してライフサイクルCO2排出量を63%としている。また、共用部屋上は屋上緑化をし、建物の熱負荷低減に配慮している。	共用部の大便器に節水型を採用、洗面器および小便器に自動水洗型を採用、大浴場のシャワーに節水型を採用し節水に努める。
3 豊かな自然環境の確保 スコア平均 2.7	
生態系保全に関する配慮 Q3/ 1 生物環境の保全と創出 スコア 2	緑化に関する配慮 Q3/ 3.2 敷地内温熱環境の向上 スコア 3 LR3/ 2.2 温熱環境悪化の改善 スコア 3
敷地周辺を低木・高木で植栽し、近隣環境に配慮している。	敷地内および共用部の屋上に屋上緑化をし、周辺に配慮している。
4 高齢社会への対応 スコア平均 3.0	
バリアフリーに関する配慮 Q2/ 1.1.3 バリアフリー計画 スコア 3	主な指標 PAL値/省エネ対策等級 417.8 ERR 46.8% 外構緑化指数 6.84% 建物緑化指数 26.87%
身体障害者に配慮し、スロープおよび身体障害者用便所を共用部に設けている。	

: 入力欄

: CASBEE - 新築(簡易版)の採点結果から転記してください。